

『日南学』 イメージ図



町民大学・人生学園・その他
まち（むら）づくり協議会

日南の空に夢を描き持続
可能なまちづくりの計画

日南学V



日南大学

- ・自ら行動してじげのことを深く知る
- ・じげを調査し、現実を把握する
- ・じげの課題を発見し、課題解決のために協働して取り組む
- ・ないものねだりをやめ、あるものを新しく組み合わせ、ものづくり、生活づくり、地域づくりに役立てる
- ・まちづくり協議会の活性化に役立てる

公設塾「まなびや縁側」ほか

日南学IV

日野郡の未来を描く

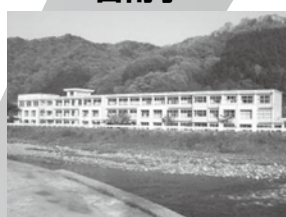


- ・日野郡の課題を解決する
- ・日野郡の未来に向けた課題を設定する
- ・探究の過程に応じた技能を身につける。（情報収集・比較・分類・関係づけ・構造化）
- ・日野郡から発信する

日南学検定

まなびや縁側
体験入学

日南中学校 日南学III



日南の未来を描く
日南を見つめる（1年）
日南を考える（2年）
日南を広める（3年）

- ・探究活動に取り組む
- ・日南を多面的に見る
- ・日南の課題を設定する
- ・課題解決の手段を考える
- ・小学生をリードする
- ・日南町を発信する
- ・日南町議会に提案する

職場体験学習

議会での
提言

小中の交流

日南小学校 日南学II



日南を感じる（1・2年）
日南を知る（3・4年）
日南を伝える（5・6年）

- ・自然と関わる
- ・日南人と関わる
- ・日南町に何があるか知る
- ・日南の良さを知る
- ・家族に発信
- ・地域に発信
- ・世界に発信

日南人との
交流

保小の交流

にちなん保育園

日南学I

日南にふれる



- ・自然にふれる
- ・日南人にふれる
- ・保育士に発信
- ・家庭に発信



※じげ…地域

日南学でじげおこし

- ◆日南の魅力発見と日南愛
- ◆日南の課題解決に挑戦
- ◆将来の自分自身の姿を想起（夢）

お問い合わせ：教育課82-1118



にちなんがく 「日南学」を学ぼう！



あおと ひろし
青戸 晶彦教育長

さあ、みんなで
「日南学」を学ば
しょう！

「日南学」とは

「日南学」とは、乳幼児から小学生、中学生、高校生、一般社会人、高齢者までが、日南町という地域を多様な切り口で体験活動、学習活動、調査・研究活動、探究活動を行う学問です。

01

「日南学」の目的は・・・

日南町民一人ひとりが自分の住む日南町に学び、日南町や日南人（びと）の持っている力を引き出し、ものづくり、生活づくり、地域づくり（じげおこし）に役立てていくものです。

日南町の大地と日南人（びと）と自分に対する信頼を取り戻し、ただ住むだけの住民から、地域を守り育てていく当事者を育成します。つまり『日南学』は、日南人（びと）として誇りを持ち、豊かな地域づくりへとつなげる人づくりをめざしています。

02

「日南学」の考え方・・・

乳幼児期は遊びを通してじげのよさを知り、小学生・中学生・高校生は教育課程において日南町について学び、じげのよさを知り、じげおこしの基礎力を身につけ、じげおこしの実践者としての基礎を培います。

乳幼児・青少年期における体験活動や学習活動、調査・研究活動、探究活動で養ったじげおこしの活動を生かし、大人になつてからは、じげに生きる者として持続可能なまちづくりについて考えるシステムです。

03

「日南学」を学べば、
持続可能な地域に変身・・・

地域に学ぶ高校生と学ばない高校生とを比較したアンケートでは、学んだ高校生においては、次のような傾向がわかりました。

- 地域の魅力について知ることができた。
- 地域の課題について知ることができた。
- 関わることで社会状況を変えることができるかもしれないと思った。
- うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む。
- 難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している。
- 将来、自分の住んでいる地域のために役に立ちたいという気持ちをもった。

このように、地域社会や地域の大人との関係性が深ければ深いほど、地域課題に関わるようになり、地域の役に立ちたいという意識が高まり、定住意識が高くなる傾向が見られます。持続可能なまちづくりのためには、地域社会や地域の大人との関係性を深めていくことが最も重要なのです。